

学校法人 北日本カレッジ

北日本ヘア・スタイリストカレッジ

事業報告書

令和6年度
(2024年度)

1 教育活動

(1) 各委員会の運営

① 教科課程編成委員会の運営

- ・委員の意見をもとにグループワークの時間を増やしグループ内の活発化について担当者と打合せをし内容を改善した。

② 学校関係者評価委員会の運営

- ・教育活動及び学校運営は適切に行われていると評価を得た。今後も資格 100% 早期の就職内定 100% を目指し指導を実施する。

③ 自己評価委員会の運営

- ・授業評価の項目がすべて昨年度より向上した、職員 1 人 1 人が授業評価向上を意識し授業に取り組んだ結果である。

④ 第三者評価機関の審査を受入れる体制の構築

- ・第三者評価機関の審査の受入れ体制を今後も整える。

(2) 学生指導の強化

- ・昨年同様早期に個人面談を行ったが昨年同様退学者は 5 名となった
- ・SNS の必要性和メリット・デメリットについて学んだ。
- ・黒留袖着付けコンテスト学生の部で最優秀賞、優秀賞、金賞と上位入賞。
理美容美容技術大会まつ毛エクステンション部門で敢闘賞 1 名受賞。
MILBON フォトコンテスト審査員特別賞、エリア優秀作品 2 作品受賞。
- ・国家試験合格率は 90.9% (44 名受験 40 名合格、昨年度は 88.6% 70 名受験 62 名合格) であった。
- ・各種資格取得向上に努めた。

メイク検定 3 級

45 名受験 45 名合格 100% (昨年度 71 名受験 70 名合格 98.5%)

メイク検定 2 級

18 名受験 18 名合格 100% (昨年度 31 名受験 23 名合格 74.1%)

ジェルネイル初級

45 名受験 45 名合格 100% (昨年度 74 名受験 74 名合格 100%)

ジェルネイル中級

12 名受験 12 名合格 100% (昨年度 15 名受験 15 名合格 100%)

ネイル検定 3 級

6 名受験 6 名合格 100% (昨年度 7 名受験 7 名合格 100%)

ブライダルビューティプランナー資格

6 名受験 6 名合格 (昨年度 7 名受験 7 名合格 100%)

ABE アシスタントディレクター資格

13 名受験 12 名合格 92.3% (昨年度 11 名受験 9 名合格 81.8%)

色彩活用パーソナルカラー 3 級

13 名受験 12 名合格 92.3% (昨年度 26 名受験 25 名合格 96.1%)

(3) 各種行事の開催

4 月 12 日 入学式

5 月 10 日 避難訓練

6 月 1・2・3 日 校外実習 (1 年)

6 月 27 日 3 校合同運動会

7 月 6 日 授業参観

7 月 30 日 理美容技術大会

10 月 5・6 日 3 校合同学園祭

11 月 15 日 球技大会 (1 年)

2 月 3・4 日 国家試験 (実技)

3 月 2 日 国家試験 (学科)

3 月 6 日 送る会

3 月 8 日 卒業式

(4) 学生支援

① 就職率 100% を早期に実現

- ・4 月に本校にてガイダンスを開催、また会場ガイダンスに 2 回参加した。
随時個別面談、就職指導を行い就職率 100% を達成

② 学生の支援体制の確立

- ・担任を中心に学生の経済状況及び生活状況を把握するため、相談体制を確立して支援を行った。

(5) 教員の能力開発 (外部研修会への参加及び内部研修の実施)

① 外部研修会への参加及び内部研修の実施

以下の研修会に参加した。

8 月 7・27・28・11 月 12・13 日 東北地区理美容学校連絡協議会主催研修会 (1 名)

- 9月26・27日 東北地区理美容学校連絡協議会主催教員研修（7名）
- 12月26日 岩手県専修学校各種学校連合会教職員研修会（2名）
- 1月20日 日本理容美容試験研修センター実技試験事前打合せ（1名）
- 3月17日 校内研修「学習指導のあり方を考える」（7名）
- 3月26日 東北地区理美容学校連絡協議会主催 B.S.C(エステ)部会審査会（1名）

② 教員の上級資格の取得を支援する。

- ・令和6年度は上級資格を取得した教員はいなかった。

（6）授業概要の検討

- ・令和8年度に向けてカリキュラム及びシラバスの見直しを行っている。

2 教育環境

（1）職能団体及び関連企業、施設との連携の強化

- ・関連企業にて顔分析とカラー講習及びデモンストレーションの校内実習を実施した。

（2）各委員会の推進及び意見の活用

① 学校関係者評価委員会の開催

第1回令和6年9月3日

第2回令和6年3月18日

② 教科課程編成委員会の開催

第1回令和6年9月3日

第2回令和6年3月18日

③ 自己評価委員会の開催

第1回令和6年8月5日

第2回令和6年12月20日

（3）自己点検・自己評価及び情報公開の推進

① 自己点検の実施 令和6年12月

② 授業評価の実施 令和6年11月

③ 自己評価の実施 令和6年12月

（4）IT環境の整備

- ・今年度は実施できなかったが次年度は研修の計画を立てる。

3 学生募集

（1）オープンキャンパス等の開催

- ・中学生・高校生の技術体験や高校訪問でのガイダンスや模擬授業を実施した。また外部講師による技術展示と体験を行った。次年度に向けてオープンキャンパスの内容を検討した。

（2）メディアの活用

- ・テレビCM、ホームページ、各種SNS（ツイッター、フェイスブック、ユーチューブ、インスタグラム、ライン）を活用し認知度を上げている。

（3）入学生の確保

- ・広報の職員とともに、小中学生や高校生への体験授業等で入学者の増加となるよう努めた。
- ・離職者等再就職訓練事業及び教育訓練給付制度の委託事業の受け入れ及び実施を行い、令和6年度は2名の離職者訓練生の受け入れを行っている。

（4）附帯教育事業

- ・希望者がなく増加には至らなかった。

4 その他

（1）情報公開

- ・学校の自己評価及び学校関係者等の結果をホームページ等に情報をこまめに公開した。

（2）ボランティア活動実施による社会貢献

- ・9月21日八幡平市商工会青年部主催の「子ども向け職業体験」
- ・10月21日子育てボランティアを開催
- ・2月8・9日岩手ビックブルズ主催「ヘアアレンジ」

（3）卒業生への支援

- ・6月26日に同窓会総会を実施した。
- ・8月24日に70周年祝賀会を開催した。